



2012-13年度 高島叔孝会長テーマ

『 原点 回 帰 』

～ロータリーのきずなとともに～



第1827回 例会プログラム

2012年8月8日(水) くずはゴルフ場

今日の歌♪

「四つのテスト」
 真実かどうか
 みんなに公平か
 好意と友情を
 深めるか
 みんなのために
 なるかどうか

- 12:40 開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ロータリーソング
「四つのテスト」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告他
- 3分間スピーチ
山口 尚志 会員

- 卓話「肩こり・腰痛の予防
－健康管理としてのツボと鍼灸－」
(学)森ノ宮医療学園専門学校
副校長 尾崎 朋文 様
- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘

今後の予定

8/15	・定款により休会① (水)
8/22	・卓話 (水) 白井博巳 会員
8/29	・卓話 (水) 原 正和 会員
9/5	・卓話「新世代のため (水) の月間に困んで」 重田惠年 委員長 ・定例理事会

今日は何の日??

▲世阿弥、没(1443)▲雪舟、没(1506)▲キリスト教禁教令(1616)▲天明の飢饉、江戸市中に米価抑制(1786)▲アメリカズ・カップの第1回レース(1870)鶴田義行、オリンピック200m平泳ぎで優勝(1928)▲▲米潜水艦ノーチラス号、▲北極潜行に成功(1958)▲札幌医大の和田教授が日本初の心臓移植手術(1968)▲金大中氏、東京のホテルから拉致される。金大中事件(1973)▲ニクソン大統領、ウォーターゲート事件で辞任(1974)

8月の花「ニチニチソウ」

花言葉：友情・楽しい思い出・追慕・若い友情
 可愛らしい花姿のわりに性質は強健で、残暑が厳しくてほかの花が萎えているときでも元気に花を咲かせます。和名は一つ一つの花命は短くても毎日花をつけるため「ニチニチソウ(日日草)」、または「ニチニチカ(日日花)」と呼ばれています。



月	日	3分間スピーチ
8	15	定款により休会
	22	南 会員
	29	宮田 会員
9	5	北川 会員
	12	中谷 会員
	19	源本 会員
	26	米田 会員

会長の時間



ロータリーの定款に定められた綱領について申し述べます。これは奉仕の理想を育成するための基準として定められたもので、次の四点があげられます。

1. 事業専門職を水準としての社会奉仕
2. 社会奉仕全般
3. 個人事業を社会奉仕に転嫁させる理想
4. 世界を対象としての国際間平和を念願とする奉仕の理想

ご挨拶



枚方少年野球連盟 理事長 中西 俊毅 様

本年は第6回目の少年野球ジュニア大会を開催するにあたり、少なくとも80校を下らない学校の参加を期待します。とにかく子ども達が楽しく、有意義で素晴らしい少年時代を過ごせるよう、熱中症に罹らないよう、体力と健康に留意しながら努めて参りますので、何卒ご協力下さるようよろしくお願いいたします。

卓話



「街コン」 栗津直晶 会員

「街コン」とは町ぐるみで行われている合コンであります。若者達が枚方で楽しみを見出し、生活・遊びの場所として枚方を活用し、愛着を持って過ごしているか考えると、その役割を充分果たせていると言えないのではないかと思います。また、世の中の情勢を聞くと、若者を初め様々な年代の男女が、交際に積極的でない、結婚が遅い、出会いがない、男女のコミュニケーションを取ることが苦手などの社会の現状があるとされています。我々は、男女が出会い・結ばれ・永く思いを持ち続ける伝説を作り出したいと考え、「星の数ほど出逢いがある街ひらかた」をテーマに、幅広い年齢層の男女が楽しく交流し、枚方の様々な催しに参加して共に時間を過ごし、同じ時間を共有することでカップルが生まれ・結ばれ、将来も枚方で一緒に住みたくなる、そのような街にしたいと思っています。地元への愛着を持ち、地元で活動し、そのことが街の賑わい創出につながり、地域の活性化に役立つことを目的として発足し、今年で4回目の開催となりました。

(第1回目の街コンVDVを上映)

おめでとうございます！



入会記念日祝 辻村順一会員



入会記念日祝 三木彰会員



入会記念日祝 中村雄策会員



誕生日祝 中村雄策会員



誕生日祝 小林正彦会員



誕生日祝 北川順清会長外ク



誕生日祝 金森市造会員



誕生日祝 岡山量正会員

☆新コーナー 「私のきずな」

第5回 北村 隆 会員



「きずな」と題する作品展を見て

昨年の東日本災害のあと、絆の言葉とこれに相応しい行動に関心がとみに寄せられています。辞典には「重い物を繋ぎとめる綱」、「離れにくいつながり」、「夫婦のきずな」と記されています。

○伊勢の二見浦



何気なく訪れたくずはモール街での写真展で、「絆」と題する「二見浦のシンボル夫婦岩」に出会いました。昔、旧制中学校時代の修学旅行でお伊勢参りをし、岩を眺めた時の印象とは全く異なった光景が写されていました。大岩と小岩の高さはそれぞれ九米と四米、これが締め縄で結ばれ、岩の間から上る「日の出」が美しく

撮影されていました。この浜では斎戒沐浴された習わしもあったとか、海食によって形成された奇勝を眺め、改めて、「きずな」の意味を考え直しました。

○桐壱布紙貼りの工芸品

かつて職場での親しい旧友の令嬢が、布紙貼り人形を日本伝統工芸展に出品されるので、毎年、京都の高島屋ホールに出掛けます。本年六月の作品には「絆」と題する傑作があり、生き生きとした人形の眼の輝きや容姿に鋭い偉力を覚えました。華麗な眼差しと微妙な指先に至るまで繊細な心情が籠められており、茫然とその場に佇み眺めておりました。一幅の人形にも二人同志の絆があるようなのだと感じ、また、作家と人形との間にも不思議な絆があつてこそ完成したに違いないと痛感した次第です。

人と人はもちろん、人と物、人と社会・自然の間にも貴重な絆があればこそ両者は立派に育てられるのだろうか、そして、これに要する努力、工夫、苦勞についての思考をとどめ得ませんでした。

○歌唱「心のきずな」が流れきて

二つの展示品を観た数日後、ラジオで歌手山本譲二氏が「心のきずな」(たかたかし作詞)を歌っているのに気付きました。「涙を一杯目にためて、差し出すおれの腕の中、離れ離れでしみじみ知った、結ぶ二人の心の絆…」と。



(受け継ぐ)



(波音)



(高志)

3 分 間 ス ピ ー チ

日野 守之 会員

ロンドンでのオリンピックやパラリンピックが行われている一方、塗料業界においても技能オリンピックが実施されています。

韓国、台湾とともに、新興工業国がそろって、若い技能を磨くため、実施しているもので、私も国内大会で入賞した経験があるので、自社に於いては、後輩育成に日頃から、努めています。





ニコニコ箱	合計 ¥55,000	累計	¥312,000
-------	------------	----	----------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- *卓話をさせて頂いて 栗津直晶
- *入会記念を頂いて原点回帰の気持ちで 辻村順一
- *誕生日を祝って頂いて 小西武夫
- *誕生日記念品を頂いて 北川順清
- *入会記念品を頂いて 三木 彰
- *入会と誕生日の記念品を頂いて 中村雄策
- *事務局よりロータリーの徽章を戴きました 西田英夫
- *未曾有の猛暑の中、
8月の例会に出席できた喜びに 北村 隆
- *誕生日祝いをいただいて 金森市造
- *先週誕生日祝を頂いたよろこびに 畠仲 聡

第1826回例会出席報告(8月1日)		
総会員数	出席者	出席率
58名	40名	75.47%
お客様 中西俊毅 様(枚方少年野球連盟) 深松明広 様(") 董 璞 玉 様(米山奨学生)		
第1823回 例会補正後	出席率	76.92%
メーク 4名	欠席 13名	除外 5名

<8月1日(水)例会 お客様>



中西俊毅 様
(枚方野球連盟)



董璞玉様
(米山奨学生)

○本日の配布物

①週報8月8日号

②卓話資料

③秋季家族例会事前参加意向アンケート

○本日の回覧物

①東日本大震災復興支援
災害支援プロジェクト報告書冊子

○地区行事等出席報告

8/4 国際奉仕委員長会議 藤原

○地区行事等出席予定

8/21 IM3組会長・幹事会 高島、畠仲

8/25 地区財団セミナー 高島、國田

9/8 職業奉仕委員長会議 中村

○メークアップ

7/27 駕田 会員 大阪RC

< 地区広報よりお知らせ >

JR大阪駅電子広告実施のご案内

第2660地区広報委員会では、ロータリーの公共イメージアップ、及び、認知度の向上のため、下記のとおり、JR大阪駅東口と西口での電子広告による広報活動を実施中。くずはRCからも出展しています。期間中、是非JR大阪駅に足を運んでご覧ください。

実施期間 2012年8月6日(月)～9月2日(日)まで
 実施時刻 午前6時から午前0時まで
 実施場所 JR大阪駅東口・改札前北側及び南側柱
 西口・改札前柱

2012 クールビズ実施
6月1日～9月30日
ロータリー徽章 着用



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
 創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
 クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
 会 長 高島叔孝
 広報委員長 辻村順一

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
 樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
 電話 072-855-5125
 FAX 072-855-5180
 Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
 URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/